



東町小学校の道徳



SEED

上尾市立東町小学校

道徳部 道徳だより

令和8年5月号

いつも本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。東町小学校の児童がより豊かな心を育めるよう、道徳だより「SEED」を発行させていただきます。東京学芸大学教授 永田繁雄先生は、道徳教育は、「児童の活力ある生き方を生み出すために、自ら伸びようとする心の力を信じ、その根っこに働きかける教育です。予測不能と言われるこれからの時代、児童一人一人が納得解を得て、自らの生き方を模索し続ける力が必要です。そのためには、教師は伴走者として児童に寄り添い、児童が主体的に学びを深められる授業が欠かせません。」とおっしゃっています。東町小学校の児童の心に、家庭・地域の皆さんと多くの種(SEED)をまき、耕し、根っこに働きかけられたら…と思い、「SEED」とさせていただきます。ぜひ、ご愛読いただけたら幸いです。

SEEDの日の取組について

SEEDの日は、月に1回(お話集会のある週の金曜日)に東町小学校の道徳教育の充実と推進を目的に、学校、家庭、地域が連携して、児童の心が豊かになるように、テーマ(SEED)を提供させていただきます。お子さんとゆっくりと向き合い、テーマについての理解を深め合ったり、お子さんの様子を見つめていただいたり、ご家族の考えを伝え合い、多面的・多角的な考えに触れさせていただき、生き方についての考えを深める日にしてほしいと思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

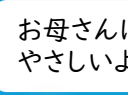
【取組のイメージ】

今回のSEED(テーマ)

家族のよいところについて考えよう!



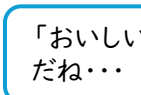
今回のSEEDは「家族のよいところ」だね。お父さんやお母さんのよいところってどんなところかな?



お母さんは、忙しくてもいつも笑顔でやさしいよ。



お母さんもみんなが笑顔だと嬉しいわ。みんなが元気に「おいしい。」ってご飯を食べてくれると、とても嬉しくなるのよ。



「おいしい。」って言われると嬉しいんだね…



ごはんをいっぱい食べるころ。「おいしい」など気持ちを伝えられるころも、よいところだね。続けられるといいね。「おいしい。」に「ありがとう。」の気持ちもつけられるともっと素敵になれるよ!!

家族で話し合い、語り合い、多くの意見を交流する日、心の種に栄養を与えられるような取組にしてください。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。